

おおさか健都ハウス マネージャーレポート

2020-2(1)



おおさか健都ハウスをご支援くださっている皆さまへ

いつもおおさか健都ハウスをご支援くださり、ありがとうございます。
ご存知のように5月21日大阪府の緊急事態宣言は解除されましたが、世の中の平常化にはまだまだ時間がかかる状況です。ハウスも平常化には程遠く、また、ご利用者様もいつもとは大きく異なる状況でお過ごしなっています。
前回のマネージャーレポートでは、続報はコロナ終息後でありたいと結びましたが、残念ながら、今暫く時間が必要となりました。まだ皆さまにお目にかかれないので、取り急ぎこのレポートでは、主に2020年5月末現在のハウスとご利用者様の状況をお知らせします。

ハウスマネージャー 野田俊明

➤ 休止などの影響を受けている主なハウス運営活動・ご利用者様について

- 5月1日（金） 4月から引き続きの状況
 - ・ハウスのご利用4組（お母さん4人）
 - ・病院での面会や付添ができない状況（荷物の受け渡しのみ）
 - ・新規ご利用希望者様の受入休止
 - ・日中のボランティアさんの活動やサークル活動/ミールプログラム/イベントの休止
- 5月14日（木）マクドナルド・ハウス財団ホームページ更新
 - ・新規受入休止を5月31日まで延長→受入休止6月14日まで再延長（5/26現在）
 - 大阪府独自のガイドライン「大阪モデル」達成
- 5月18日（月）ハウスご利用3組へ（1組/お子さん退院、お母さんハウスチェックアウト）
- 5月21日（木）大阪府緊急事態宣言解除
- 5月25日（月）病院での面会制限一部解除（1時間/日の面会が可能に）
→1時間の制限付であるものの、1ヶ月半以上ぶりの面会が叶う

➤ 今後のハウスの見通し（アフターコロナではなく「ウィズ・コロナ」を前提）

- ハウス運営：“新しい生活様式”を前提にした衛生管理や体調管理で『安全・安心』を
 - * ご利用者様／ボランティアさん／取引先／スタッフ
- ハウス企画：“3密”を回避した条件での開催もしくは代替企画で『ハウスのコミュニケーション活性』を
 - * バザー、交流会、オープンハウス等これまでの様式を変更する必要があります
- ハウス財務：今後予想される経済状況でも『通常のハウス運営費用＋衛生資材の安定確保』を
 - * 財務体質の強化（オープンハウスやバザーでの寄付金が今年はあまり見込めません）

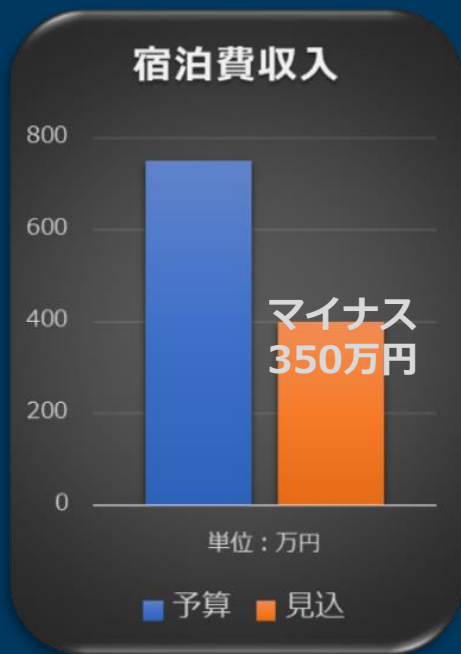
おおさか健都ハウス マネージャーレポート

2020-2(2)



▶ グラフで見るハウスの財務（収入）状況

● 宿泊費収入と寄付金収入が大幅減少予測



▶ 2020年度のおおさか健都ハウスの財務（収入）状況につきまして

- ・収入① コロナ禍によるご利用希望者様の新規受入休止の影響による収入マイナス
宿泊費収入（予算）750万円→（見込）400万円 * **マイナス350万円**
- ・収入② ウィズ・コロナによるオープンハウス／バザーなど様式変更による収入マイナス
寄付金収入（予算）650万円→（見込）350万円 * **マイナス300万円**
- ・合計 **マイナス650万円**とピンチです

赤字だからすぐにハウスが立ち行かなくなるというわけでは
ないのですが、今後の安定運営の為に少しでも多く寄付金を頂きたい
現状です

● <ミニミニ情報>

収入マイナスをカバーするために、3密化しないイベントを企画していきます。早い段階でボランティアさん
限定の「ぷちバザー」を検討しております。開催できるようになりましたら改めてご連絡致しますので、今し
ばらくお待ちくださいませ。

おおさか健都ハウス マネージャーレポート

2020-2(3)



➤ おおさか健都ハウスへの移転 まもなく1周年

- おおさか・すいたハウスからおおさか健都ハウスへ移転してきて6月30日で1周年を迎えます。皆さまのあたたかいご支援で無事に1周年を迎えることができることをこの場をお借りして御礼申し上げます。1周年を数字で振り返ってみると、おおさか健都ハウスへ移転してから、コロナ禍で活動制限があったにもかかわらず、みなさまのボランティア活動でご支援いただいた総時間数が（個人・企業・団体）で**14,700時間**にも及びます。これだけのあたたかいお気持ちに支えられていることがハウスの誇りであり、最大の資産であると考えます。本来でしたら、ささやかながらでも、皆さまと1周年記念式典を開催しようと考えておりましたが、今年は見送らざるを得ません。残念ですが、今は、最小限の人数でハウスを守りながら、1日も早いハウスの平常化を待ちます。まずは、ご利用希望者様の**新規受入の再開**...そして、**皆さまとの再会**を何よりも心待ちにしておきます。

➤➤➤ 政府からの「10万円の特別定額給付金」につきまして

皆さまの中で「10万円の特別定額給付金」の申請書が届いたけど、『生活費に困っていないし面倒だから申請はしない』という方はいらっしゃいませんか？

もしいらっしゃったら、ぜひ申請をして、**給付額の一部**で構いませんので、**おおさか健都ハウスへご寄付**を頂けませんでしょうか。

前頁のように、今年度の財政状況は非常に厳しい見込です。ご寄付を**ご検討**いただける方は、電話、メール、郵便でハウスにご一報（**6月14日まで**）願えませんでしょうか。ハウスからご案内を差し上げたうえで、ご寄付用の振込用紙をご送付申し上げます。まずは、**ご検討**お願い致します。

➤ マクドナルド・ハウス サポートの会のご案内

- 10万円は使い道が決まっているけど、何らかの形でハウスへ寄付してみようかという場合は、「サポートの会」を**ご検討**ください。おおさか健都ハウスの**ボランティアさんの中にもすでにたくさんの方**がお入りくださっています。年会費制と月額制がありまして、お好きな方をお選びいただけます。月額制については、6月にキャンペーンが始まる予定です。こちらも**ご検討いただける方**は電話、メール、郵便でハウスにご一報（**6月14日まで**）お待ちしております。

おおさか健都ハウス マネージャーレポート

2020-2(4)



➤ 5月中、皆さまからご支援いただいたもの・・・53点（スペースの関係で一部のご紹介です）

● ボランティアさん、ご利用者様、ハウスをご支援下さる個人の方からのご寄付

・クラフト品／食品／日用品／テレホンカード／その他



● 企業・団体様からのご寄付

・マスク／お花／食品等



最後までマネージャーレポートをご覧ください、ありがとうございます。

おおさか健都ハウスのマネージャーとして着任してはや半年が経過しました。

この半年（コロナ禍においても）、皆さまのあたたかいご支援を毎日受けていることが何よりの励みになっております。ウィズ・コロナが求められる今後のハウスは、安全安心の運営や資金調達など課題が山積みです。ですが、皆さまのご支援があれば、これまでのように『あたたかい第二のわが家』をご利用者様に提供していけると信じております。

今後とも『ウィズ・ハウス』！で、引き続きのご支援をお願い致します。

おおさか健都ハウス マネージャー 野田俊明